



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 高知銀行  
コード番号 8416 URL <https://www.kochi-bank.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 海治 勝彦  
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経営統括部長 (氏名) 寺川 智文 TEL 088-822-9311  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 特定取引勘定設置の有無 無  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満、小数点第一位未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	17,277	2.9	2,145	△2.1	1,746	17.1
2023年3月期第3四半期	16,788	0.6	2,192	△2.4	1,490	△16.7

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,235百万円 (—%) 2023年3月期第3四半期 △5,765百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	166.85	52.32
2023年3月期第3四半期	140.08	46.70

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,116,758	60,559	5.1
2023年3月期	1,185,393	77,030	6.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 57,255百万円 2023年3月期 73,742百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
2024年3月期	—	10.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	15.00	25.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係が異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,150	△15.7	1,400	△12.5	126.58

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	10,244,800株	2023年3月期	10,244,800株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	124,942株	2023年3月期	142,053株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	10,112,093株	2023年3月期3Q	10,103,096株

(注) 当行は2017年度より「業績連動型株式報酬制度」を導入しております。期末自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行（信託口）が保有する当行株式（2024年3月期3Q 47,435株、2023年3月期 62,924株）が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行（信託口）が保有する当行株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（2024年3月期3Q 54,879株、2023年3月期3Q 62,924株）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第1種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10 08	—	15 12	25 20
2024年3月期	—	—	—		
2024年3月期（予想）				—	—

（注）2023年9月29日付で第1種優先株式7,500千株の取得および消却を実施しております。

第2種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	8 00	8 00
2024年3月期	—	87 50	—		
2024年3月期（予想）				87 50	175 00

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
3. 2024年3月期 第3四半期決算説明資料	
(1) 損益の状況(単体)	7
(2) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況(単体)	8
(3) 自己資本比率(国内基準)(単体)	8
(4) 時価のある有価証券の評価損益(単体)	8
(5) 預金等・貸出金の残高(単体)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期のわが国の経済は、一部に足踏みがみられるものの、公共投資は堅調に推移し、雇用所得環境が改善する下、個人消費は持ち直しており、全体としては緩やかに回復しました。

当行の主要営業基盤である高知県の経済は、設備投資や生産は一部に弱めの動きがみられ、住宅投資も減少しているものの、個人消費は着実に持ち直しており、全体では横ばい圏内の動きとなりました。

このような情勢の下、当第3四半期連結累計期間における経営成績は次のとおりとなりました。

経常収益は株式等売却益の増加等により、前年同期比4億88百万円増加して172億77百万円となりました。一方、経常費用も、システム関係投資による物件費の増加等により、前年同期比5億35百万円増加して151億32百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比46百万円減少して21億45百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比2億55百万円増加して17億46百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態については、総資産は前連結会計年度末に比べ686億円減少して1兆1,167億円となりました。また、純資産は第1種優先株式の消却等に伴い前連結会計年度末に比べ164億円減少して605億円となりました。

譲渡性預金を含めた預金等は公金預金、金融機関預金は増加しましたが、一般法人預金、個人預金が減少したことから、前連結会計年度末に比べ85億円減少して1兆200億円となりました。一方、貸出金は、金融業・保険業、個人、漁業等は増加しましたが、卸売業・小売業、建設業、各種サービス業等が減少したことから、前連結会計年度末に比べ206億円減少して7,345億円となりました。また、有価証券は、その他の証券、株式等が減少しましたが、社債、国債等が増加したことから、前連結会計年度末に比べ8億円増加して2,929億円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、地域の景気動向等により大きく変動する可能性があり、2023年5月12日公表の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	108,965	56,414
金銭の信託	1,069	1,112
有価証券	292,062	292,936
貸出金	755,161	734,552
外国為替	574	786
リース債権及びリース投資資産	5,984	6,236
その他資産	14,974	16,610
有形固定資産	15,500	15,961
無形固定資産	447	499
退職給付に係る資産	272	409
繰延税金資産	1,931	2,019
支払承諾見返	1,818	1,808
貸倒引当金	△13,371	△12,588
資産の部合計	1,185,393	1,116,758
<b>負債の部</b>		
預金	1,007,414	1,008,563
譲渡性預金	21,160	11,510
借入金	66,049	27,261
外国為替	24	0
その他負債	9,624	5,046
賞与引当金	387	201
退職給付に係る負債	24	26
睡眠預金払戻損失引当金	140	101
株式報酬引当金	57	46
繰延税金負債	108	92
再評価に係る繰延税金負債	1,517	1,517
負ののれん	34	21
支払承諾	1,818	1,808
負債の部合計	1,108,362	1,056,199
<b>純資産の部</b>		
資本金	22,944	15,444
資本剰余金	20,096	10,307
利益剰余金	29,248	30,562
自己株式	△188	△169
株主資本合計	72,100	56,144
その他有価証券評価差額金	△1,374	△1,923
土地再評価差額金	3,146	3,146
退職給付に係る調整累計額	△129	△111
その他の包括利益累計額合計	1,642	1,111
新株予約権	30	28
非支配株主持分	3,256	3,274
純資産の部合計	77,030	60,559
負債及び純資産の部合計	1,185,393	1,116,758

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
経常収益	16,788	17,277
資金運用収益	10,238	10,056
(うち貸出金利息)	7,175	7,309
(うち有価証券利息配当金)	2,893	2,651
役務取引等収益	1,668	1,840
その他業務収益	4,240	3,799
その他経常収益	641	1,581
経常費用	14,596	15,132
資金調達費用	174	145
(うち預金利息)	120	117
役務取引等費用	1,127	1,057
その他業務費用	4,350	4,360
営業経費	8,380	8,971
その他経常費用	563	598
経常利益	2,192	2,145
特別損失	11	39
固定資産処分損	11	18
減損損失	—	21
税金等調整前四半期純利益	2,181	2,106
法人税、住民税及び事業税	552	336
法人税等調整額	94	△89
法人税等合計	647	246
四半期純利益	1,533	1,859
非支配株主に帰属する四半期純利益	42	112
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,490	1,746

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,533	1,859
その他の包括利益	△7,299	△623
その他有価証券評価差額金	△7,296	△641
退職給付に係る調整額	△2	18
四半期包括利益	△5,765	1,235
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,779	1,215
非支配株主に係る四半期包括利益	13	20



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)

該当ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	22,944	20,096	29,248	△188	72,100
当第3四半期連結会計期間末までの変動額(累計)					
資本金から剰余金への振替(注)1	△7,500	7,500			—
剰余金の配当			△432		△432
親会社株主に帰属する四半期純利益(累計)			1,746		1,746
自己株式の取得(注)2				△17,288	△17,288
自己株式の処分		△1		19	18
自己株式の消却(注)2		△17,287		17,287	—
当第3四半期連結会計期間末までの変動額(累計)合計	△7,500	△9,789	1,314	19	△15,955
当第3四半期連結会計期間末残高	15,444	10,307	30,562	△169	56,144

(注) 1. 2023年9月29日に資本金7,500百万円を資本剰余金へ振替えました。

2. 2023年9月29日に2023年9月20日取締役会決議に基づき第1種優先株式の全部を取得し、消却しました。

(追加情報)

(取締役に対する業績連動型株式報酬制度)

当行は、2017年度より、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、当行の取締役(社外取締役を除く。以下同じ。)を対象に、業績連動型株式報酬制度(以下「本制度」という。)を導入しております。なお、新規に新株予約権の付与は行わないこととしております。

1. 取引の概要

本制度は、当行が金銭を拠出することにより設定する信託(以下「本信託」という。)が当行株式を取得し、各取締役に対して当行が定める株式交付規程に従い、業績達成度等一定の基準に応じて当行が付与するポイントの数に相当する当行株式及び当行株式に代わる金銭が、本信託を通じて交付される業績連動型の株式報酬制度です。

2. 信託に残存する当行の株式

信託に残存する当行の株式は、株主資本において自己株式として計上しており、当第3四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は48百万円、株式数は47千株(前連結会計年度末自己株式の帳簿価額64百万円、株式数62千株)であります。

## 3. 2024年3月期 第3四半期決算説明資料

## (1) 損益の状況 (単体)

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期(A) (9ヵ月間)	2023年3月期 第3四半期(B) (9ヵ月間)	比較 (A)-(B)	2024年3月期 通期業績予想 (12ヵ月累計)
経常収益	13,216	12,404	812	
①業務粗利益	9,705	10,086	△381	
コア業務粗利益 (①-②)	10,063	10,149	△86	
資金利益	9,908	10,055	△147	
役務取引等利益	682	442	240	
その他業務利益	△885	△411	△474	
(②うち国債等債券損益)	△357	△63	△294	
経費 (除く臨時処理分)	8,719	8,171	548	
人件費	4,426	4,386	40	
物件費	3,634	3,172	462	
税金	658	611	47	
③実質業務純益 (業務粗利益-経費)	986	1,915	△929	
コア業務純益 (③-②)	1,343	1,978	△635	
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	1,262	1,831	△569	
④一般貸倒引当金繰入額	—	163	△163	
業務純益	986	1,751	△765	
臨時損益	871	246	625	
⑤不良債権処理額	453	278	175	
貸出金償却	453	25	428	
個別貸倒引当金繰入額	—	253	△253	
その他 (債権売却損等)	—	—	—	
⑥貸倒引当金戻入益	278	—	278	
⑦償却債権取立益	151	309	△158	
株式等関係損益	883	165	718	
株式等売却益	969	238	731	
株式等売却損	56	18	38	
株式等償却	29	54	△25	
その他臨時損益	11	50	△39	
経常利益	1,857	1,997	△140	1,950
特別損益	△39	△11	△28	
うち固定資産処分損益	△18	△11	△7	
うち減損損失	21	—	21	
税引前四半期純利益	1,818	1,986	△168	
法人税、住民税及び事業税	243	489	△246	
法人税等調整額	△102	88	△190	
法人税等合計	141	578	△437	
四半期純利益	1,676	1,408	268	1,350
実質与信費用 (④+⑤-⑥-⑦)	24	133	△109	

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## (2) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況 (単体)

(単位：億円)

【参考】 (単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末		2023年3月末	
	時価	評価損益	時価	評価損益	時価	評価損益
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	42		42		59	
危険債権	249		253		244	
要管理債権	8		12		11	
三月以上延滞債権	0		0		0	
貸出条件緩和債権	7		12		10	
小計	299		308		315	
正常債権	7,266		7,245		7,432	
合計	7,566		7,554		7,747	
開示債権比率	3.96%		4.08%		4.07%	

## (3) 自己資本比率 (国内基準) (単体)

(単位：百万円)

【参考】 (単位：百万円)

	2023年12月末		2022年12月末		2023年3月末	
	時価	評価損益	時価	評価損益	時価	評価損益
自己資本比率	8.55%		9.89%		10.79%	
自己資本 (コア資本)	55,819		65,539		71,942	
コア資本に係る基礎項目	56,518		65,975		72,526	
コア資本に係る調整項目 (△)	699		435		584	
リスク・アセット等	652,789		662,365		666,141	

## (4) 時価のある有価証券の評価損益 (単体)

(単位：百万円)

【参考】 (単位：百万円)

	2023年12月末		2022年12月末		2023年3月末	
	時価	評価損益	時価	評価損益	時価	評価損益
その他有価証券	290,198	△1,950	295,470	△3,351	289,324	△1,451
株式	13,437	3,643	14,115	3,606	14,424	3,541
債券	208,228	△4,734	195,056	△4,390	197,459	△2,701
その他	68,532	△859	86,298	△2,566	77,440	△2,292

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、評価損益は貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

## (5) 預金等・貸出金の残高 (単体)

(単位：億円)

【参考】 (単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末		2023年3月末	
	時価	評価損益	時価	評価損益	時価	評価損益
預金等 (未残)	10,217		10,392		10,297	
うち個人預金	6,797		6,864		6,801	
貸出金 (未残)	7,384		7,375		7,576	
うち住宅ローン	944		913		925	

(注) 預金等は、預金及び譲渡性預金であります。